

2015.01.26 (月) 10:30 ~ 20:30

会場●千代田区立日比谷図書文化館

ARCHIVE SUMMIT アーカイブサミット 2015 2015japan

文化、暮らし、発明や発見、経済活動などを前進させるアーカイブ、
海外の経験にまなび、ナショナルデジタルアーカイブ・NDAへ

登壇予定者●アンドルー・ゴードン (ハーヴァード大学教授) / 高野明彦 (国立情報学研究所教授) / 福井健策 (弁護士) / 御厨貴 (東京大学客員教授) / 目黒公郎 (東京大学教授) / 森まゆみ (作家) / 吉見俊哉 (東京大学教授)

日時●2015年1月26日(月曜日) 10:30 ~ 20:30 会場●千代田区立日比谷図書文化館

参加費●一般 (シンポジウム含む) :3,000円 / 学生 (シンポジウム含む) :1,000円 / シンポジウムのみ :1,000円 申込●ウェブサイトから→ <http://archivesj.net/> サイトの検索は「アーカイブサミット」

主催●アーカイブサミット組織委員会

長尾真 (委員長・京都府特別顧問) / 青柳正規 (文化庁長官) / 石川雅己 (千代田区長) / 角川歴彦 (株式会社 KADOKAWA 会長) / 高階秀爾 (大原美術館館長) / 竹宮恵子 (漫画家・京都精華大学学長) / 宮田亮平 (東京藝術大学学長)

共催●千代田区立日比谷図書文化館 後援●千代田区

協賛 ●          

アーカイブサミット組織委員会 <http://archivesj.net/> 150-0001 渋谷区神宮前 2-33-18 #302 電話・050-5515-9300 ファックス・03-3402-5558 メール・info@archivesj.net

2015.01.26 (月) 10:30 ~ 20:30

会場 ●千代田区立日比谷図書文化館

ARCHIVE SUMMIT

2015japan

アーカイブサミット 2015

アーカイブサミット 2015 は、
午前 10:30 から 17:00 まで、三つの会場で
ミーティング・講演・ワークショップ、
18:30 からは大ホールで総括シンポジウムを開催します。
参加者は、好きなプログラムにご参加いただけます。
途中の入場・退場も自由ですので、それぞれのコマに
席のあるかぎりご参加いただけます。

●参加申込

文化資源戦略会議のウェブサイト

→ <http://archivesj.net/>

からお申込ください。

検索は「アーカイブサミット」

●単行本『アーカイブ立国宣言』

このサミットの基調をなすものとして

単行本が発売されています。

『アーカイブ立国宣言 日本の文化資源を活かすために必要なこと』

希望小売価格：2,300 円 + 税

ISBN978-4-7808-0213-9 C0000

四六判 / 272 ページ / 並製

[2014 年 11 月刊行]

●ミーティング (MT)

アーカイブをめぐる、政策・法制度、現状の課題、
人材育成などをテーマに、現在さまざまに取り組ん
でいるみなさんと議論する場です。20 名程度でじっ
くり語り合います。

MT-1 アーカイブ政策、著作権と法制度

会場：セミナー室 A 10:30 ~ 12:00

司会：福井健策 (弁護士)

MT-2 アーカイブ組織：お金の問題

会場：セミナー室 B 10:30 ~ 12:00

司会：沢辺均 (ポット出版)

MT-3 アーカイブの担い手、どうする

会場：セミナー室 A 15:00 ~ 17:00

司会：佐々木秀彦 (東京都美術館)

MT-4 〈アーカイブ立国宣言〉の具体化に向けて： ビジョンと戦術

会場：セミナー室 B 15:00 ~ 17:00

司会：吉見俊哉 (東京大学教授)

●講演会 (L)

アーカイブにおける課題や現状報告などを、日本のな
かで先頭を切って研究されている識者の方々に講演
していただきます。会場は 60 名定員の小ホールでア
ーカイブをめぐる先端の研究に触れていただきます。

L-1 アーカイブのつなぎ方

会場：小ホール 10:30 ~ 12:00

講演＝高野明彦 (国立情報学研究所教授)

L-2 アーカイブをどう使うか

会場：小ホール 13:00 ~ 14:30

講演＝目黒公郎 (東京大学教授)

L-3 アーカイブを身近に感じるためには

会場：小ホール 15:00 ~ 16:00

講演＝御厨貴 (東京大学客員教授)

L-4 三講師による総括討論

会場：小ホール 16:00 ~ 17:00

講演＝高野明彦・目黒公郎・御厨貴

●ワークショップ (WS)

アーカイブの制作に実際に取り組んでいる研究所・
企業から、各分野のアーカイブの実践を報告します。

WS-1 アーカイブのつくりかた I

会場：セミナー室 A 13:00 ~ 14:30

・東京藝術大学

発表者：嘉村哲郎 (東京藝術大学芸術情報研究員)

「総合芸術アーカイブセンターの取組み」

・大日本印刷

発表者：木戸英行 (公益財団法人 DNP 文化振興財団

CCGA センター長)

「田中一光アーカイブ」

WS-2 アーカイブのつくりかた II

会場：セミナー室 B 13:00 ~ 14:30

・NPO 法人連想出版

発表者：高野明彦 (NPO 法人連想出版理事長)

「地域の文化資源アーカイブ・お茶ナビゲート」

・東京国立近代美術館フィルムセンター

発表者：とちぎあきら (主任研究員)

「フィルム・アーカイブは映画をどのように扱うのか
——松本俊夫監督作品『銀輪』(1956 年)をめぐる」

●総括シンポジウム

ミーティング (MT) での議論の報告を基調に、ア
ーカイブ立国の意味、課題、方法を五人のパネリスト
とディスカッションします。

このシンポジウムにだけ参加することもできます。

アーカイブ立国をめざす！

会場：大ホール 18:30 ~ 20:30

問題提起・司会：吉見俊哉 (東京大学教授)

パネリスト：アンドルー・ゴードン (ハーヴァード大学教授)

パネリスト：高野明彦 (国立情報学研究所教授)

パネリスト：福井健策 (弁護士)

パネリスト：森まゆみ (作家)

